

就寝前の水落とし！  
外出前の水落とし！

冬の北海道の常識。

# 水道凍結に注意を

昨年は暖かい日が続き、水道の凍結件数も186件と非常に少なく、一昨年に比べ約1500件減少しましたが、思いがけない水道管の凍結によって、水が使えなくなるばかりでなく、修理代などの思わぬ出費を防ぐためにも、就寝前や寒くて風の強い日中のちよつとした外出の時でも、水を落とすことをおすすめします。

## ★こんなときは特に注意を

- 1、一日中、外気温が氷点下の「真冬日」が続いたとき。
- 2、旅行などで長期間水道を使用しないとき。

## ★水道を凍らせないための準備

- 1、冬が来る前には、毎年床下の換気口をしめて、床下に冷たい風がはいるのを防ぐ。
- 2、冬になる前には、毎年水抜栓がきちんと動くか確認をする。

## ★凍結をくりかえすと

- 1、水の膨張により管に亀裂が生じ破裂してしまいます。一軒家であれば、家の中が水びたしになり家財の買換え費用などがかったり、アパートの2階であれば、1階のかたの家財の弁償費用がかかる場合があります。

## ★凍結にかかわる費用負担は

- 1、凍結による解氷・破損修理費用はお客様の負担になります。この金額は修理などに使った材料によって異なりますので、くわしくは依頼する指定業者にお問い合わせください。

### もし水道管が凍結したら

蛇口や管にタオルを巻き、ぬるま湯をかけてください。  
床下の部分に解氷用パイプを取り付けてあれば、シーリングプレートを外し、ゆつくりとぬるま湯を入れると床下の解氷ができます。

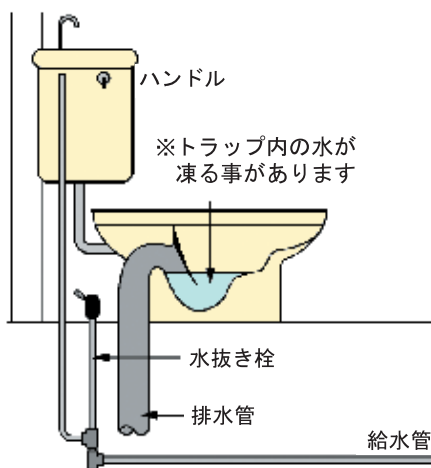


### もしトイレが凍結したら

タンクや便器は陶器ですから、熱湯をかけると破損する恐れがあります。必ずぬるま湯をかけて、ゆつくりと溶かしてください。



(図は、解氷方法の一例です。)



## ※注意！

解氷のため、熱湯や蛇口などに直接お湯をかけたり、直火を当てたりしますと、破裂や火災を起こす危険があります。また、市販の電気解氷機も取り扱いを間違えると火災の原因となる恐れがありますので、使用にあたっては十分注意してください。

## ※それでも水が出ないときは？

苫小牧市指定給水装置工事事業者へ直接お申し込みください。  
なお、ご不明のときは水道部給水課配水管管理係(32-6701)にお問い合わせください。